

令和元年 環境教育支援活動事業 角野中学校

にいはま環境市民会議 ごみ減量部会

環境教育支援活動内容

日時 : 令和元年 10月15日(火)、21日(月)、24日(木)
場所 : 角野中学校
対象 : 3年1組 10月24日(木) 14:25~15:15
: 3年2組 10月21日(月) 13:25~14:15
: 3年3組 10月15日(火) 14:25~15:15
授業内容 : ごみ分別と3Rについて
担当 : 講師:石塚、補助:松田

- ① 実際のごみを使つての分別クイズ
- ② 3Rの内容および新居浜市の取り組み内容
- ③ 新居浜市のごみ事情
- ④ ごみ減量部会の活動内容
- ⑤ まとめ

3年1組



3年2組



3年3組



ごみ減量化の講座を受けて

実施日：令和元年10月15日・21日・24日

対象：新居浜市立角野中学校 第3学年

講座を受講後、以下の3つの項目について、生徒にアンケートを実施しました。

<アンケート項目>

1. ごみの分別のしかたがわかりましたか。
2. ごみ減量化の必要性がわかりましたか。
3. ごみ減量化とエネルギーの関係についてわかりましたか。

全員がすべての項目について、「わかった」と答えました。

以下は、生徒の感想を抜粋しました。

<生徒の感想より>

- ごみを減量していくために必要なことが具体的によく分かりました。リサイクルの大切さやリサイクルをする上でのメリットが分かったので、リサイクルをしていきたいです。
- ごみを減量することで、持続可能な社会をつくれることが分かりました。
- 家でごみの分別方法が間違っていることが分かったので、しっかり気を付けたいです。
- 自分のごみの分別がどれだけできていないかが分かりました。ごみの分別を習慣づけていきたいです。
- 新居浜市のごみの量は、愛媛県、全国より多いと知り、きちんとしたごみの分別をしていきたいです。
- 買い物に行くときは、マイバッグを持って行くなど、自分たちにできることを考えていきたいです。
- 今日の授業で、私が思っているよりも分別をしないといけないことが分かりました。分別を気に掛けることがあまりなかったので、これからはやってみようと思います。
- 新居浜市の分別のしかたをよく見て、1つ1つ丁寧に分別していきたいです。
- 食べ物を残さず食べようと思います。
- ごみは絶対になくなりはないけれど、地球を守るため、できるだけごみの減量化に取り組もうと思いました。
- 資源には限りがある。だからこそ、リサイクルを何回も何回も行い続けていく必要があると思いました。
- ごみを減らしていくために、今、使っているものや自然を大切にするという身近なことからしていきたいと思いました。分別の種類はたくさんありますが、面倒くさがらずにするようにしたいと思いました。

- まだ使えるのに捨てていたことが結構あったので、これからはものを大切に使用していきたいです。
- ものを買うとき、必要かどうかをよく考えようと思いました。自分で買ったものは、大切に扱おうと思います。
- ごみの話になると、3Rを考えてエネルギーについてはあまり考えることがなかったので、ごみ問題も深いなと思いました。
- 段ボールコンポストを家でやってみたいなと思いました。
- ごみを減らすことで、持続可能な社会をつくったり、地球温暖化防止にもなったりすることが分かりました。ものを大切にしたり、森林や身近な自然を大切にしたりしたいです。
- ごみの分別について関心がなかったけれど、今日の授業を通して、学校や家での分別をしっかりとりたいと思いました。
- ごみを分別し、今ある資源を使い切るのではなく、効率よく使っていきたいです。
- ごみをごみにするのではなく、「REUSE」を実践することが大切だと思いました。
- 大事だと分かっているけど、今まであまり意識ができていなかったもので、今からは3Rを意識していきたいです。家でも分別を呼び掛け、家族皆でやっていきます。
- これから、ごみが少ない社会をつくるのは私たちなので、小さなことからでも気を付けていきたいです。堆肥を作るのもしてみたいと思います。